

上石見集落「集落営農ビジョン」

作成日：平成23年 3月 6日

修正日：平成 年 月 日

市町村名	日南町	組織名	農作業受託組合「かみいわみ」
1 地区の範囲 日南町上石見地区			
2 地区の概要			
水田面積	25.1ha		
主な水田栽培作物	水稲		
農家数	40戸		
認定農業者数	2経営体		
地域水田農業ビジョンの担い手数	3経営体		
3 組織化の目標（設立時期の目標は、事業実施年度内とする。） ・設立時期（規約等の制定日）【平成23年 3月 6日】			
	組織形態（該当形態に○）	加入農家数	
【現状】前年度実績 (21年度)	・未組織 ・作業受託型 ・ <u>共同利用型</u> ・協業経営型	27戸	
【目標】事業開始翌年度 (23年度)	・共同利用型 ・協業経営型 ・ <u>作業受託型</u>	27戸	
4 集積率（機械の共同利用と作業受託）の目標			
項目	【現状】	【目標】	
集積面積 ①	5.5ha	11.8ha	
うち作業受託 ②	5.5ha	11.8ha	
対象水田面積 A	17.5ha	17.5ha	
集積率 ①/A	31.4%	※③	67.4%
うち作業受託 ②/A	31.4%	※④	67.4%
注1) ※③の集積率の目標は採択要件。50%超が必要。 2) ※④の作業受託による集積率の目標が、50%超の場合は事業費上限10,000千円、50%以下の場合は事業費上限5,000千円。 3) 集積面積の詳細は、別表「集積目標（実績）一覧」により作成。			

I 集落営農に対する基本方針(自由に記載)

【集落農業の現状と課題及び課題を解決するための対応方針】	
1 担い手の明確化及び水田利用集積目標	<p>上石見集落は、経営規模5反以下で小区画・不整形田が多く、農業者の高齢化も進んでいる。保有機械は、耐用年数を経過し機能が低いものが多く機械更新が負担になっている。</p> <p>このような状況のなか、田植え・刈り取り・乾燥調整施設の共同利用に取り組みだしている。今後は、集落営農組織として農家の作業を支援しながら上石見地域の担い手として耕作放棄地をださないように努め地域の活性化をめざしたい。</p>
2 水田作付計画、生産調整の方針・具体策	<p>水稻については、地域の生産調整目標に応じた作付けを行う。また、圃場ごとに品種がバラバラに作付けされているので、品種ごとにブロック化して作付け、田植え・刈り取り・乾燥調整等の作業効率を図る。</p> <p>転作田は、個人対応による、そば、その他野菜、景観作物を作付けし耕作放棄地を出さないよう水田の有効利用を図る。</p>
3 農業用機械施設の効率利用	<p>これまで、田植機(中古)・コンバイン(中古含む)・乾燥調整施設(中古含む)を徐々に導入し機械施設の共同利用に取り組んできた。</p> <p>田植機は、施肥機能付き田植機を導入し省力化と肥料効果の向上を図る。</p> <p>また、現在個人所有しているトラクターでは水田の均平化が不十分であるため高性能トラクターを導入し、水田の均平化により水管理や除草剤効果向上等省力化を図る。</p> <p>今後、個人所有機械は更新せず、現有機械とあわせて利用し作業効率を上げ、導入機械の長寿命化を図るとともに受託体制を整えたい。</p>

II 農業用機械施設の整備方針

1 本事業で導入する機械施設の整備計画

機械施設名	規格能力	台数等	金額(円)	導入予定年月
田植機	4条植	1台	1,407,000円	平成23年3月
トラクター・アタッチメント	30馬力級	1式	5,816,780円	平成24年3月